社会資本総合整備計画 事後評価書 令和03年09月30日

	~ > ~ MO T									1400 1 007 300 Д
計画の	3称 鶴岡市にお	ける水の防災・安全対策の実現計画(降	5災・安全)(重点計画)							
計画の	期間 平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間) 重点配分対象の該当 (0	
交付対	象 鶴岡市									
		することにより、安全・安心な市民生活								
全体	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	966 A	966 B	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合 C / (A + B + C	+ D)	0 %
				計	画の成果目標(定量的指	標)				
番号				定量的指標の現況値及び目標値						
ш э			定量的指標の定義	義及び算定式			当初現況値	中間目標値	-	終目標値
							(H30当初)	(H30末)	(H31末)	
1		る整備率を79.5%(H30)から84.3%(H31)に増加させる。					1		
	浸水対策におけ			80%	82%	84%				
	整備済み面積(ha)/下水道全体計画(雨水)区域面积	責(ha)							
							-	'		
							<u> </u>		1	
				個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生語	計画を含む -
			1	<u> </u>					1	1

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実	毎期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
業(大)	番号	₩ 乗来 種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)		H30 H31				便益比	
	ш ,					⊥ される効果			(子米国川)	(ZER MIRG)	7879 7822 1	1100 1110	11.02	100 1101	([([])])	IX.III.10	J. Z. 1770
		備考	ー体的に実施することにより期待される効果 満考														
業		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	日枝第3幹線(浸水対策	1300mm × 900mm L=0.2km	鶴岡市				80		-
	A07-001						雨水))								
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	大山 3 号幹線 (浸水対策	U700mm × 700mm L=70m	鶴岡市				18		-
	A07-002						雨水))								
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	茅原第1幹線(浸水対策	2800mm × 2300mm L=0.2km	鶴岡市				454		-
	A07-003						雨水))	樋門							
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	新斎部3-1号幹線(浸	1500mm × 1000mm L=22m	鶴岡市				374		-
	A07-004						雨水)		水対策)								
		下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	道形第1幹線(浸水対策	実施設計一式	鶴岡市				10		-
	A07-005						雨水))								
	107.000	下水道	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	管渠(新設	茅原第2幹線(浸水対策	実施設計一式	鶴岡市				30		-
	A07-006						雨水))								<u> </u>
											小計				966		
			1	1	1	1	1	1	1	1	1				1	l	

1

案件番号: 0000341610

		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	番削っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業	美実施	期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
甚幹事業 (大)	番号	種別	種別		間接		作里力」「	作里力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H30	H31	R02	R03 R04	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ことによ	り期待る	される効果												
		備考					1				1	1						
											合計					966		
			1			Ι												
			1 1			I	1	1										1
							•								•	•		
			'		•			•								1		1
						1	1				1		'			1		

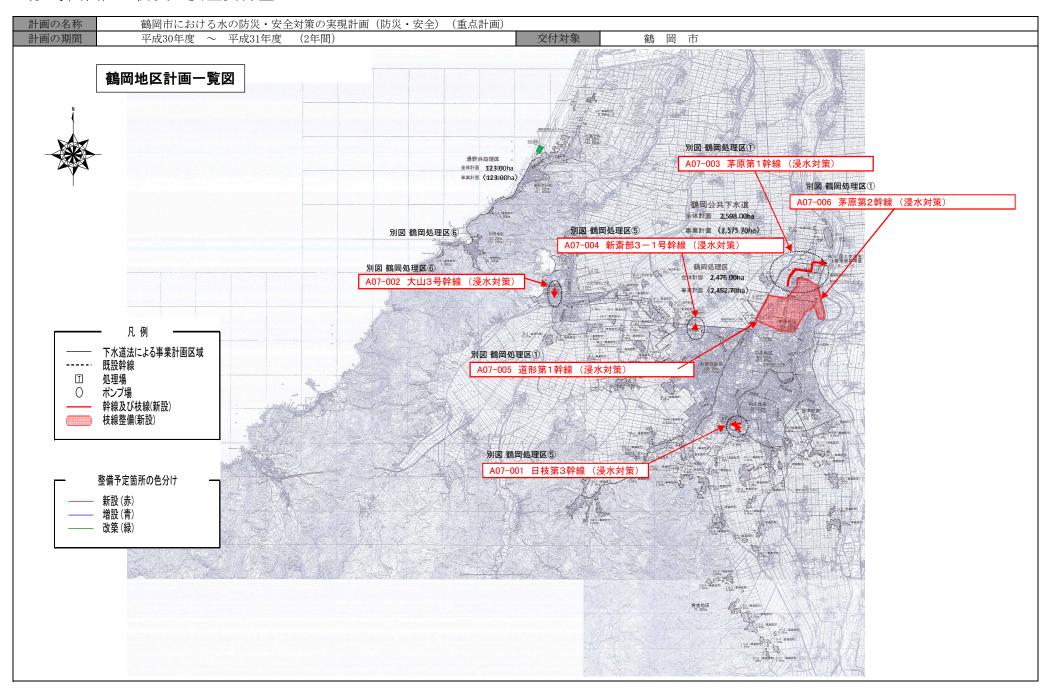
	事 後	評価
事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
事業評価委員会で数値目標の達成状	況や事業効果の発用状況を確認	令和3年8月23日
事業 に 画安良 な こ 数 直 口 振 の 足 成 小	がに事業効果の光光ががにと確認。	2143 + 0/1 2 3 D
		公表の方法
		市のホームページ
3-2000000000000000000000000000000000000	雨水日枝第3排水区、雨水大山第3排水区	。 なび雨水茅原第1排水区において雨水幹線が整備され、浸水被害の防除に効果を発
	揮した。	
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
	雨水茅原第1排水区の完成供用により治水3	安全性が確保され、良好な街づくりに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項(今後の方針等)		
鶴岡市の経済・社会に多大な影響の)ある地区や浸水被害が深刻な地区に整備エリア	7を拡大し、浸水対策を重点的に進める。

案件番号: 0000341610

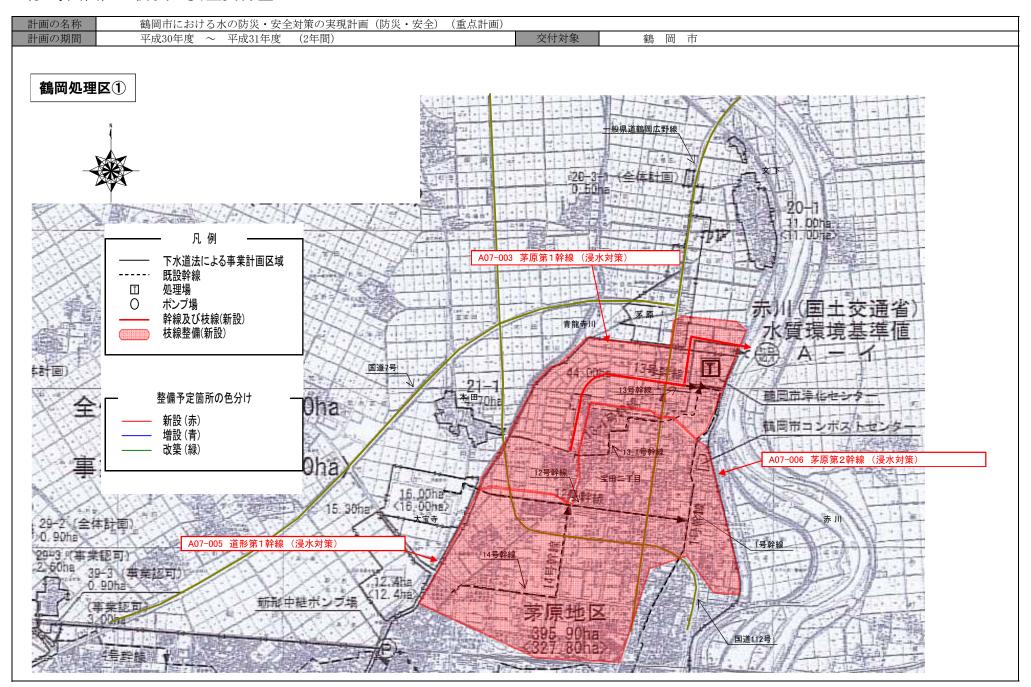
目	標値の達用										
	指標(略称)										
留写	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因								
1	最 終 目標値	84%	計画どおり事業を完了させることができた。								
·	最 終 実績値	84%									

1

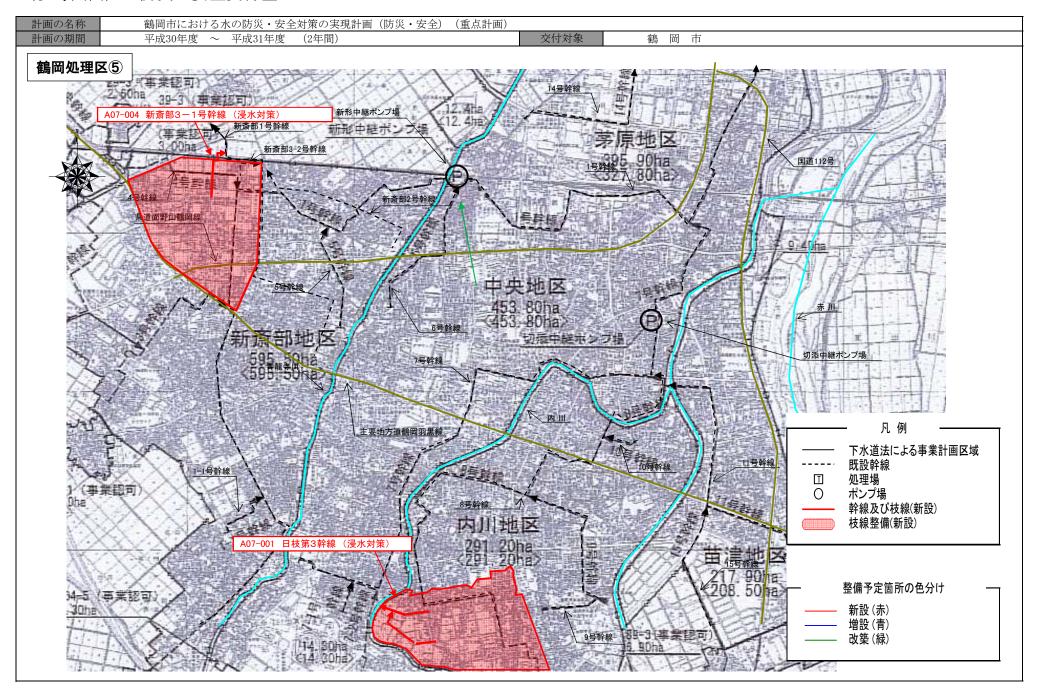
(参考図面) 防災・安全交付金



(参考図面) 防災・安全交付金



(参考図面) 防災・安全交付金



(参考図面) 防災・安全交付金

